

## H28年度 大明小学校の教育についてのアンケートの集計結果(保護者対象)

調査対象人数 PTA学校委員51名 提出者51名

A=そう思う B=ほぼそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

評価項目		A	B	C	D
1	学校は教育目標や教育方針（あいさつ・そうじ・授業に集中・落ち着いた生活）を保護者に伝えている。	25	24	2	0
		49.0	47.1	3.9	0.0
2	学校は特色ある教育活動を行っている。（大明小学校の特色ある活動：①地域と連携した教育②地域文化（大明小ばやし）の伝承 ③縦割り班活動を中心とした児童会活動）④小笠原礼法の学習など	28	23	0	0
		54.9	45.1	0.0	0.0
3	学校は、子どもが学習で努力したことを認めてくれている。	25	24	2	0
		49.0	47.1	3.9	0.0
4	学校では、子どもの長所や個性を理解し、教育に当たっている。	17	26	7	1
		33.3	50.9	13.8	1.9
5	学校は、子どもについての悩みや心配事を相談しやすい。	16	28	6	1
		31.4	54.9	11.8	1.9
6	学校は、子どもについての悩みや心配事に適切に対応してくれる。	18	28	4	1
		35.3	54.9	7.9	1.9
7	学校からの文書や連絡等は適切である。	27	20	3	1
		53.0	39.2	5.9	1.9
8	学校は、地震・災害・不審者対策をよく示している。	30	20	1	0
		58.8	39.2	1.9	0.0
9	子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。	28	17	6	0
		54.9	33.3	11.8	0.0
10	子どもは、学校生活の中で、（あいさつ・そうじ・授業に集中・落ち着いた生活）など、豊かな心、生き方について学んでいる。	24	23	3	1
		47.1	45.1	5.9	1.9
11	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣が身についている。	20	25	6	0
		39.2	49.0	11.8	0.0
12	子供に携帯電話を持たせていますか	9			42
		17.6			82.4
13	子供に携帯電話を持たせている場合、子供とルール作りをしていますか	7			
		77.7			
14	子どもは、地域の中で、ルールを守っている。	18	32	1	0
		35.3	62.7	1.9	0.0
15	子どもは、地域の行事へ積極的に参加している。	23	19	8	1
		45.1	37.2	15.7	1.9
16	子どもは、家庭や地域の中で、あいさつをしている。	19	28	4	0
		37.2	54.9	7.8	0.0
17	家庭と学校は、連絡や意思の疎通が図られている。	17	31	3	0
		33.3	60.8	5.9	0.0

<学校教育・学校経営・学校運営について(設問1～設問15)について>

8	地震・災害の避難訓練などはしていると思いますが、不審者が校内に入ってきたときの訓練はどうなっているのでしょうか？
10	学校では、マナーや基本的な生活習慣が出来ていても、家ではできないのが残念です。あいさつについても、地域の人たちにするのはいいが、不審者もいるので、注意が必要だと思います。
11	「早寝・早起き・朝ごはん」の目標が毎年続いているので、今の子供達に必要なことがほかにもあると思います。
15	今の子供達は、スポ少や習い事がとても忙しくて、地域の行事に参加する機会がすくなくて、残念です。

<その他>	
①	先生方、日頃から子供たちの教育や生徒指導にご努力頂きありがとうございます。
②	一人ひとりの個性に合わせて先生方が柔軟に対応してくれるので、少しずつ伸びていく子供の姿が見られ、感謝しています。
③	「学校は行かなければならない所」だと思っていましたが、わが子を見ると「行きたくてたまらない所」のようです。学校大好き。クラスの仲間が大好きのようです。
④	今の時代の先生方は、女子を一方向的に守る様な気がします。もっと平等にしてほしいです。
⑤	担任の先生と子供たちの信頼関係がもっと深められたら良いと感じます。
⑥	もう少し落ち着いて、まわりに目を向けられる先生たちでいてほしいです。

## 参考：保護者アンケート結果【1学期の結果です。ご覧ください】

### <全般考察>

全体的には、17問の設問中（No. 12とNO. 13は、携帯電話の所有についてでした）、すべての設問についてA評価及びB評価の肯定的評価が80%以上でした。さらに、9つの設問が90%以上でした。また、昨年度は2問が78%でしたが、今年度は、70パーセント台はありませんでした。大明小学校の教育活動について保護者の御理解・御協力、地域の方々の学校支援ボランティアや安全パトロールなどいろいろな面での御支援をさせていただいたことは、誠に心強く、それが今回の結果にもつながったものと、心より感謝申し上げます。

昨年度の第1回学校評価の結果と比較して、設問1・2・3・8・14は肯定的評価がととも増加となり、その数値は96%を超えました。これからも、教育目標や、教育方針を正確に家庭に伝えて、学校と各家庭での子供たちへの指導の連携を強め、さらに大きな成果を上げていきます。

また、昨年度はC評価及びD評価の否定的評価が15%以上の項目が3つありましたが、今年度は1項目減少しましたが、まだ2項目ありました。設問4「学校では、子供の長所や個性を理解し、教育に当たっている」が15.7%、設問15「子供は、地域の行事へ積極的に参加している」が17.6%でした。この2つの項目については、状況を分析し、子供の理解・地域行事への参加を促していきます。そのためには、保護者との連携を密にしていくことが何より大切であります。今後とも御支援・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

### <学校教育・学校経営・学校運営について（設問1～8）>

#### 考察1

設問1から設問8については、「学校教育・学校経営・学校運営」に関する設問です。

8項目中4項目が95%以上の高い肯定的評価をいただきました。地域文化の伝承（大明小ばやし）は、今年も5年生から4年生への演奏や指導や引継ぎを行いました。11月に行われる文化発表会での4年生の演奏が楽しみです。また、児童会役員を中心として、6年生が縦割り集団活動、委員会活動など、学校の顔（リーダー）として活躍をしてくれました。2学期以降、更に児童会活動が発達に行われ、子どもたちの達成感が、自己肯定感を向上させてくれるものと期待しています。

一方、設問4「学校では、子どもの長所や個性を理解し、教育に当たっている」は83%、設問5「学校は子どもについて悩みや心配事を相談しやすい」は、85%、設問6「学校は、子どもについての悩みや心配事に適切に対応してくれる」は89%と肯定的評価が85%を超えていますが、A評価よりもB評価の方が数値が高い結果になっています。B評価からA評価へ移行がされるよう、取り組みを行う必要があります。これからも、保護者の皆様とより丁寧に連携を図っていただけるよう努力をしていきます。

#### 今後の改善策

各学級担任は、Q-U検査や日常の学級の観察で学級の傾向を分析しながら、個々の子どもをどのように指導をしていくかということに取り組んでいます。そのためにも、設問4、設問5、設問6の結果からも分かるように、児童の普段の様子を今まで以上にアンテナを高くして観察し、未然防止・早期発見、早期解決に取り組み、些細な変化である場合には、保護者との連携・連絡等を丁寧にしていき、いじめや不登校につながらないようにしていきます。また、不審者が校内に入ってきた時を想定した訓練についての御意見がありました。今年度も低学年の防犯教室において不審者についての対応を、ALSOKあんしん教室から講師を派遣して行いました。高学年については、南アルプス警察署（生活安全課）の御協力を頂き、<アルプス警察署 ケータイ教室>を行いました。この取り組みについて、ホームページで情報発信を行い、周知していきます。また、本校における「学校安全・危機管理マニュアル」を作成し、4月に全教職員に配付するとともに、その動きについても確認をして

います。このことについて、再度徹底していきます。

## <子どもの様子について（設問9～16）>

### 考察2

設問10～16については、子ども達に道徳性や社会性が身についているかどうかを尋ねた質問であり、設問15は家庭と学校との連携を尋ねた質問です。設問11「子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣が身についている」が昨年度に比べて肯定的評価が4%減少しました。児童が授業に集中できるためには、睡眠と栄養、また規則正しい生活習慣が大変重要な要素です。自由記述に、学校保健目標への御意見がありました。参考にさせていただきます。また、設問13「子供は、地域の行事へ積極的に参加している」も肯定的評価が4%減少しました。この結果を課題として受け止めていきたいと思えます。

### 今後の改善策

学年や学級でも、各学年の保健目標を確認して、「早寝・早起き・朝ごはん」に積極的に取り組む必要があります。なぜ「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組むのか、その理由を子供たちに伝えていく必要があります。また、月ごとや学期ごとの確認も現在計画を進めているところです。

### 考察3

設問16「学校と家庭は、連絡や意思の疎通が図られている」は、昨年度と比較して、肯定的評価が7%も増加し、93%になりました。これは、開かれた学校づくりを進めていくうえでとても大切な事だと考えます。このことについては、学校だより・学年・学級通信等で、学習活動の様子や予定等を周知したことや、連絡帳や電話等での保護者との連絡を常に行ってきたこと、また、ホームペー